

2022年度
事業報告書

自 2022年4月 1 日
至 2023年3月31日

空白頁

第 1 章 2022 年 ねじの生産・輸出入状況 (暦年)

(1) 生産 (速報値) (出所：当協会推計)

数量：321 万トン (対前年比 1.2%増)

金額：9,654 億円 (対前年比 3.5%増)

数量・金額ともに増加。

(過去最高－2007(H19)：数量 334 万トン・2022(R4)：金額 9,654 億円)

(参考－2009(H21)(リーマンショック)：数量 222 万トン、金額 6,274 億円)

(2) 輸入 (出所：財務省貿易統計)

数量：24.2 万トン (対前年比 5.3%増)

金額：1,212 億円 (対前年比 34.8%増)

数量、金額ともに大幅増。

(過去最高－2013(H25)：数量 25.4 万トン・2022(R4)：金額 1,212 億円)

(主要輸入先国：中国、台湾、米国 (数量 3 位：ベトナム))

(3) 輸出 (出所：財務省貿易統計)

数量：30.5 万トン (対前年比 6.3%減)

金額：3,097 億円 (対前年比 5.0%増)

数量、金額ともに大幅増。

(過去最高－1977(S52)：数量 38.1 万トン・2022(R4)：金額 3,097 億円)

(主要仕向地：中国、米国、タイ)

(参考) 需要業界生産動向 (速報)
(出所：生産動態統計(輸送機械、電気・電子デバイス・情報通信機械、はん用・生産用・業務用機械))

(暦年)	四輪自動車		民生用電気 機械器具	民生用電子 機械器具	金属工作機械	
	万台	億円	億円	億円	万トン	億円
2021	784.7	176,517	8,270	3,801	31.3	8,954
2022	783.6	192,874	9,750	3,689	37.6	10,788
前年比	99.9%	109.3%	117.9%	97.1%	120.1%	120.5%

※ 生産及び需要業界生産動向は速報値のため変更される可能性有り

第2章 事業活動

I 委員会事業

1. 未来開発・パブリシティ委員会事業（藤田守彦委員長、高須俊行副委員長、小林洋介副委員長）

- (1) 協会60周年記念事業(同委員会が60周年記念事業実行委員会として
記念事業の企画・運営を担当)
- ・2019年度の会員アンケートの実施、2020年度の60周年記念「ねじ座談会」、2021年度「協会変革ビジョン」発表並びにワーキンググループ(WG)の募集に引き続き、2022年度は7月に60周年記念誌を発刊した。
 - ・記念式典が中止となったため、60周年記念誌は記念品とともに会員宛に配布した。記念表彰については2022年度第10回社員総会において実施した。
 - ・これを持って全ての記念事業を完了した。今後は引き続き「協会変革ビジョン」に則した活動を行って行く。
- (2) 「協会変革ビジョン」のスタートアップ事業
- ・「協会変革ビジョン」に、「会員の期待が実現する協会を目指す」そして「それを会員自らの手によって実現する！」とある。これを実現するには、会員の関心事を課題化し、自主的な共同作業が可能になるような環境・条件を作るため、WGの立ち上げ支援活動を行っている。
 - ・2022年度は、最初のワーキングとして「少子高齢化時代の人材採用、人材活躍」WGが累計7回に及ぶ会合と公開セミナーを行った。第7回会合では当WGが公開セミナーを主催した。
 - 興津螺旋株式会社 柿澤宏一社長 講演
 - 演題：「興津螺旋の女性活躍～
少子高齢化時代に先駆けた女性活躍推進の成果と今後の課題 ～」
 - ・材料価格転嫁問題などの会員関心事についても、事務局が現状把握を行い、「材料等価格値上げに伴う製品価格転嫁問題WG」を募集し、第1回の会合を持った。
- (3) 千葉県立現代産業科学館の「ねじ企画展」に協力
- ・同科学館から、今年度の企画展ねじをテーマしたいと相談があり、全面的に協力を行った。2022年10月15日から12月4日まで45日間にわたる大規模展示を行い、ねじの多様性や奥深さをアピールすることができた。会員企業15社に資料提供のご協力をお願いし、協会として展示パネルを作成し貸与した。
- (4) 「材料価格値上げの製品価格転嫁問題」に関するアンケート調査結果の公表
- ・2022年4月に同アンケート調査を実施。2022年6月には、「会報ねじ」にて分析結果を公表。材料のみならず間接資材を含む値上げが経営上大きな問題になっていることをアピールした。
- (5) 協会ウェブの見直し
- ・協会ウェブの10年の運用の現状把握を行い、修正の狙いを明らかにした。
 - ・改修の狙いは、「OSのサポート期限切れへの対応」、「スマホ対応」他、「会員情報の充実」、「ニーズに対応した会員検索を可能に」「協会事業の訴求」など、会員付加価値の向上を図り、誰からも「アクセスしやすい」ウェブを目指す。
 - ・現在のウェブの情報の整理を行い、新しい画面設計に基づきプロトタイプを開発中。新ウェブへの移行は来期を予定。
- (6) サイバーセキュリティセミナーを実施
- ・昨今のサイバー攻撃は、セキュリティの脆弱な企業をターゲットにしてサプライチェーンに損害を与えらるという。そこでサイバー攻撃の現状を知り、対策を学ぶことを狙いとして当講習会を実施(2022年12月5日)した。
- (7) 会員の手による広報活動推進、IT広報の推進
- ・「会報ねじ」の記事アップ状況・メルマガ配信状況は以下の通り
 - 「会報ねじ」の記事のアップ状況(2022.4~2023.3.20日現在) 31件
 - メルマガ配信状況(2022.4~2023.3.20日現在) 内部向け22件、外部向け7件
 - 今期ははじめて、ねじ研究協会主催の公開セミナーについてもメール配信を行い、集客告知に貢献した。
 - ・Eメール情報網の構築活動
 - 2023年3月末日現在の窓口責任者登録数は、現会員数184社
 - 2023年3月末日現在の内部メルマガ読者登録数は、687名
 - 外部登録数は 2,200
 - 配信先登録は 総合計 2,887名となった。
 - ・「変革ビジョン発表会」オンライン全体会議導入に伴い、新しい配信ネットワークを構築した。
 - オンライン会議ID送付先 181名
 - 来期は窓口責任者グループと一体にまとめた上で、配信を継続する予定(来期展開)

- (8) 2022年度パブリシティ委員会開催の状況は以下の通り
未来開発・パブリシティ委員会3回(9.5 / 11.15 / 2023.3.29)
正副委員長を中心に会議 計 17回
- (9) 上記以外のこれまで実施して来た調査・広報関係事業
- 年頭所感・ねじの日挨拶等の会報「ねじ」発表(協会ホームページ)対応
 - その他 協会ホームページの更新
 - 生産統計の作成(メールを活用した収集) / 発表
 - 輸出入統計、主要国のねじ貿易統計の作成 / 発表
 - 「ねじの日」記念事業
 - ・ねじ関係報道各社(2紙)へのねじの日及び当協会PR広告掲載
 - ・ねじの日記念「ねじの日クリアファイル」斡旋販売
(当協会 企画・販売 / 日本ねじ商業協同組合連合会への斡旋販売)
(2022.6.1ねじの日記念事業—斡旋販売実施)
(2023.6.1ねじの日記念事業—斡旋販売会員への案内送付)
 - 「この世はねじでできている」の登録商標(®マーク付ロゴマーク)(いわゆるねじロゴ)の普及促進活動(会員からのロゴマーク利用相談継続中)
 - 官公庁、その他関連団体などからの業界関連情報の収集・提供
 - 官公庁、その他関連団体などからの調査(情報収集)依頼及び情報提供依頼への協力
 - TV局等、報道各紙、他業界などからのねじ・業界・当協会に関する取材 / 問合せへの対応
 - ・報道各紙・TV番組からの取材対応
 - その他
 - ・その他 会員並びに業界(関連)情報の収集・提供
 - ・その他 当協会・会員・業界(関連)情報の広報 / 周知(PR)活動
 - ・Web会議(Zoom)実施に伴う事務処理体制整備
- (10) 2023年度 本委員会の事業計画案の策定協力
- (11) 2023年度 本委員会と取引委員会の統合を検討・決定。新名称をパブリシティ委員会とする。

2. 資格委員会（佐藤義則委員長、樫本隆之副委員長）

(1) 資格委員会事業に係わる事業内容(計画)の具体化の審議、決定、同事業推進（総括）

- 運営委員会（正・副・主席検定員会議）開催
(2022. 12. 19 於:機械振興会館 他 10 回 Web(Zoom)開催)

- 検定委員会開催

(2022. 6. 23、7. 21、8. 25、10. 27、2023. 2. 16 於:機械振興会 他 6 回 Web(Zoom)開催)

(2) 新ねじ製造技能検定講習会及び新協会認定で使用するねじ製造技能検定ハンドブック

の拡充・改訂作業

- 拡充・改訂に向けた検討準備及び実機による実技試験実施に伴う

ねじ製造技能検定ハンドブックの改定検討会議開催 (2022. 6. 10 他 3 回 Web(Zoom)開催)

(3) 新ねじ製造技能検定講習会及び新ねじ製造技能検定(協会認定)の検討、実施

- 新ねじ製造技能検定講習会の実施に向けた取組み

・ Web (Zoom ウェビナー) による新ねじ製造技能検定講習会の検討

(2022. 11. 8 講師会議於:機械振興会館)

・ 実機試験に対する新講習会の検討

- 新ねじ製造技能検定(協会認定)の実施に向けた取組み

・ 実機による実技試験実施に伴う新たなねじ製造技能検定(協会認定)の

学科試験/実技試験(要素試験) 試験内容(範囲)検討 他

- 実機実技模擬試験検討

・ コロナ禍、安全対策及び非常事態への対応のための保険加入をした上での実機試験検討
(試験官の他社への移動/職種別実機模擬試験実施/安全・安心対策 他)

・ 実機実技試験 1 級試験の検討

(評価基準(特に 2 級との違い 等)検討/採点基準(チェックシート 他)の検討・具体化/
実施体制(環境) (検定員)の検討(整備)

・ 模擬検定実施企業のみによる試験実施可能性の検討 (公平性/公正性の確認 他)

・ 実機試験実施の中で Web カメラ/アクションカメラ/定点カメラの有効性の確認

・ 録画データ視聴及びリモートオンライン (Zoom) による採点(評価)の実施・有効性の確認

- 検定委員会 3 種別分科会の開催

冷間圧造分科会:9 回(Web(Zoom))開催

ねじ転造分科会:9 回(Web(Zoom))開催 (1 回ハイブリッド含む)

タッピング分科会:2023. 2. 16 於:機械振興会館 他 10 回(Web(Zoom))開催

3 職種分科会代表者会議:1 回(Web(Zoom))開催

- 検定委員会 3 種別分科会別実機実技模擬試験実施

冷間圧造分科会: 2022. 7. 27 於:三和鋳螺製作所、12. 8 於:金剛鋳螺 他 事前講習 2 回

ねじ転造分科会:2022. 8. 2 於:藤田螺子工業、2023. 2. 6 於:三明製作所 (受検企業:メイラ)

他 事前説明 1 回、試験会場視察 1 回

タッピング分科会:2022. 4. 7 於:メイドー、6. 8 於:山口ナット 他 事前説明 1 回、合否判定 2 回

- その他 新たなねじ製造技能検定(協会認定)実施に向けた検討

・ これまで実施されたねじ製造技能検定(協会認定)への対応(フォローアップ 他)検討

・ 新たなねじ製造技能検定(協会認定)の実施環境(体制含む)整備(準備)検討

(3 級試験の必要性検討/準備作業/諸手続き・具体的取組等の検討準備

/関係諸規定の整備(見直し準備) 他

(4) 新ねじ製造技能検定講習会及び新ねじ製造技能検定(協会認定)の実施

- 新ねじ製造技能検定 Web (Zoom ウェビナー) 講習会実施

・ Web (Zoom ウェビナー) 講習会模擬開催 (2022. 12. 22、2023. 1. 10)

・ タッピング試験のねじ製造技能検定講習会実施

(2023. 1. 17 基礎編 1 名 (メイドー)、2023. 2. 2 基礎編 1 名、2. 3 製造編 2 名(イチヤナギ))

(検定委員も受講) ※ カリキュラム 次頁参照

- 新ねじ製造技能検定(協会認定)

・ ねじ製造技能検定 タッピング試験実施

(2022. 10. 14 於:メイドー 1 名、2023. 2. 8 於:イチヤナギ 1 名)

実機実技試験実施/学科試験及び要素試験同日実施 (於:受検会社)

(5) 職業能力評価基準の活用促進事業推進

・ ねじ製造業の職業能力評価基準並びに活用促進ツール類のさらなる活用促進・普及活動推進検討

(6) 2023 年度 本委員会の事業計画案の策定

《ねじ製造技能検定講習会カリキュラム》

○基礎編（2023. 1. 17、2. 2 実施）

時間	テーマ	講師
9:00～9:50	ねじの基礎知識について (50分)	(株)互省製作所 宮下昌 氏
10:00～11:30	ねじ用材料とその熱処理 (90分)	大阪精工(株) 岩本真一 氏
11:40～12:10	安全衛生について (30分)	日産ネジ(株) 土居貴志 氏
13:10～14:10	品質管理と検査 (60分)	(株)フセラシ 吉岡正澄 氏
14:20～15:10	表面処理について (50分)	日本表面化学(株) 山室正明 氏
15:20～17:00	ナットタッピング生産設備およびナットタッピング機の取り扱い方について (演習問題及び問題の解説を含む) (100分)	東京タッピングマシン(株) 渡辺大輔 氏 (株)野村工具製作所 林達志 氏

※ 学科試験の模擬試験については、模擬試験時間は設けず終了後模擬問題・解答を提供（配布）

○製造編（2023. 2. 3 実施）

時間	テーマ	講師
9:00～10:40	冷間工程設計、ボルト生産設備及びボルト冷間圧造加工機の取り扱い方について (演習問題及び問題の解説を含む) (100分)	旭サナック(株) 松浦富康 氏
10:50～12:30	ナット生産設備及びナット冷間圧造加工機の取り扱い方について(演習問題及び問題の解説を含む) (100分)	(株)阪村機械製作所 岡田康雄 氏
13:20～13:50	圧造油について (30分)	スギムラ化学(株) 酒向伸一郎 氏
14:00～15:40	ねじ転造、ねじ転造設備及びねじ転造生産設備の取り扱い方について(演習問題及び問題の解説を含む) (100分)	(株)三明製作所 林範繁 氏

(7) その他、資格制度に関する事業

- ねじ製造技能検定講習会及びねじ製造技能検定(協会認定)中止に伴う事務処理
- 資格委員会開催に向けた検討(準備)
- Web 会議(Zoom)実施に伴う事務処理体制整備

3. 技術委員会事業（長谷川裕恭委員長）

(1) 講習会の開催

- ねじ中小企業のための情報セキュリティ講習会開催（2022. 12. 5(月)）
（ハイブリット形式開催）(機械振興会館+Zoom ウェビナー) (組織強化事業)
- 日本ねじ研究協会主催の技術関係講習会案内（広報）(参加)
 - ・「技術講演会」(2022. 10. 12(水)) (Zoom ウェビナー)
テーマ：事故事例から学ぶねじ締結体の力学と設計 (Q&A 対応)
講師：服部 敏雄 氏
 - ・「第4回 日本ねじ研究協会主催シンポジウム」(2022. 11. 25(金)) (+Zoom ウェビナー)
テーマ：カーボンニュートラル実現に向けた熱処理業界の動向と
ジェイテクトサーモシステムとの取り組み
講師：松原 周 氏 他
 - ・「【ねじ締結体の設計法】第2版の概説」(2023. 3. 1(水)) (+Zoom ウェビナー)
講師：澤 俊行 氏、白川 敦士 氏、竹中 正人氏
 - ・「新版・ねじ製造ガイドブックー周辺技術の基礎と動向ー」(2023. 3. 2(木)) (Zoom ウェビナー)

(2) 圧造技術スクール関係事業（旭サナック(株)と共催）

2022年度は、コロナ禍の影響で、昨年度と同様に圧造技術スクール（FTS）

（工程設計コース1回/金型設計コース2回）はWeb開催となった。

開催日	内容	開催場所 参加者数
2022. 6. 20(月) ～22(水)	金型設計コース	Web 開催、参加:22名(内10名)
2022. 7. 25(月) ～27(水)	工程設計コース	Web 開催、参加:24名(内11名)
2023. 2. 20(月) ～22(水)	工程設計コース	Web 開催、参加:27名(内12名)

- (3) JIS/ISO に関する事業
 - 六角ボルト(JIS B 1180)・六角ナット(JIS B 1181)の本体規格／製品に関する
業界内外からの問合せ(供給体制及び時期等含む)対応
 - 建築向け説明資料「母屋・胴縁類の取り付けに使用する六角ボルト・ナットについて」
(抜き刷り冊子)(2017年度作成)周知
 - その他 JIS 規格に関する情報収集・提供／PR・周知(日本ねじ研究協会との連携)
 - ・ JIS の制定・改正に関する情報収集(提供)
 - ・ JIS 規格に関する問合せ等への対応並びに周知・PR
- (4) 環境問題対応事業
 - カーボンニュートラルへの対応(組織強化事業)
 - (有害)化学物質管理規制(海外含む)、省エネ・温暖化対策等に関する情報収集、
その他環境対策対応
- (5) ねじ入門書(CD版)の頒布、ねじ読本(CD版)の頒布
- (6) 2023年度 本委員会の事業計画案の策定
- (7) その他、技術振興事業

4. 国際委員会事業 (嶋田守委員長、望月紀人副委員長)

- (1) 海外情報収集(提供)
 - ウクライナ・北朝鮮情勢など経済産業省等からの情報収集
- (2) 原産地規則、自由貿易協定、TPP に関する情報収集
日本及び諸外国間の FTA/EPA 協定締結状況、運用状況、TPP 情報、原産地規則等
の情報収集及び経済産業省からの聞取調査への対応
- (3) 2023年度 本委員会の事業計画案の策定
- (4) その他、国際協調・競争力強化関係事業

5. 取引委員会事業 (後藤晴雄委員長)

- (1) 経済産業省「自動車取引適正化研究会」への協力／対応
 - 第13回同研究会の書面審議への対応(委員:後藤晴雄 取引委員長・副会長)
同研究会書面審議(自動車産業適正取引ガイドライン(2022年9月改訂)への
意見照会・報告／審議結果報告)
 - 自動車産業適正取引ガイドラインの改訂版(2022年9月改訂)発表への対応(周知 他)
- (2) 政府の下請取引適正化対策の周知・対応
(業種別下請適正取引等の推進のためのガイドラインの活用状況等の情報収集、
業界取組みの説明対応、その他 取引の適正化に係わる情報収集(提供))
- (3) 2023年度 本委員会の未来開発・パブリシティ委員会への統合検討・決定
- (4) その他 適正取引に関する事業

II 部会事業

○ 部会

	日時・場所 参加者数	議題・その他
ステンレスねじ部会 (西川倫史部会長)	(第一回) 2022.6.30 14:00～16:20 大阪:関西支部会議室 参加者:10名	<ul style="list-style-type: none"> ・ステンレスねじの輸出入動向について ・ステンレスねじの市況状況等についての情報交換 ・今年度の事業について (半導体業界関係の講演会計画)
	(第二回) 2022.9.14 14:00～16:30 大阪:関西支部会議室 参加者:10名	<ul style="list-style-type: none"> ・講演 テーマ:「半導体製造装置の市場予測」 講師:(一社)日本半導体製造装置協会 事務局長(兼)広報部長 小林章秀 氏 (講演後、質疑応答及びアンケート実施) ・次回部会・忘年会について
	(第三回) 2022.12.14 15:00～17:00 大阪:関西支部会議室 参加者:10名 (終了後 忘年会 以下参照)	<ul style="list-style-type: none"> ・ステンレスねじの輸出入動向について ・ステンレスねじの市況状況等についての情報交換 ・工場見学会について(半導体業界関連の工場見学を検討)
	(第四回) 2023.3.15 14:00～16:00 大阪:関西支部会議室 参加者:部会員 10名	<ul style="list-style-type: none"> ・ステンレスねじの輸出入動向について ・ステンレスねじの市況状況等についての情報交換 ・工場見学会(半導体業界関連)実施についての検討 ・次年度事業計画について
ソケットスクリュー部会 (平栗徳夫部会長)	2023.3.27 13:30～14:30 東京:機械振興会館 参加者 14名	情報交換及び情報提供 (日本ソケットスクリュー工業協同組合との共催)

○ 懇親会

	日時・場所 参加者数	内容・その他
ステンレスねじ部会 (西川倫史部会長)	2022.12.14 18:00～20:00 大阪:北むら 参加者 9名	<ul style="list-style-type: none"> ・忘年会 ※ 北むら(心齋橋駅)(大阪市北区)
ソケットスクリュー部会 (平栗徳夫部会長)	中止	<ul style="list-style-type: none"> ・賀詞交歓会(日本ソケットスクリュー工業協同組合との共催)

○ 国内市場視察(ステンレスねじ部会) (半導体業界関連の工場見学を検討したが中止)

Ⅲ 組織強化事業

(1) 魅力ある協会運営のための事業推進

60周年記念事業と連携した協会変革及び協会活性化、協会の財政の健全化、魅力ある事業の推進及び会員の増強等協会の基盤強化の推進のための事業推進

(2) 関東・中部・関西の各支部懇談会（見学会）等支部行事開催中止

例年実施の下記について本年度は中止となった。

- ・ 関西支部 懇談会（見学会）（例年：6月）／講演会（例年：12月理事会終了後）
- ・ 中部支部 懇談会（見学会）
- ・ 関東支部 懇談会（見学会）（例年：12月）

(3) 協会創立60周年記念事業

60周年記念式典が中止になったことにより以下の事業実施。

○ 記念表彰

第10回社員総会（2023.5.1（木）（於：機械振興会館））に引き続き60周年記念事業として記念表彰を実施。

<表彰式>

60周年記念事業実行委員長 藤田守彦副会長の挨拶に続いて、表彰式では以下の方々へ佐藤新会長より表彰状を授与。表彰式の最後に受賞者を代表し椿 省一郎氏より挨拶。

○ 経済産業省大臣表彰

椿 省一郎

後藤 晴雄

○ 経済産業省 経済産業局長表彰

山口 徹

大川 克良

樫本 隆之

○ 日本ねじ工業協会 会長表彰 功労者表彰

鏡味 秀治

宮下 昌

棚瀬 幸彦

○ 会長表彰

永年勤続役員表彰 13名

永年勤続職員表彰 2名

○ 記念誌発行

60周年記念誌

【この10年の歩みとこれからの課題】「60周年を協会変革のスタートラインに！」
を発刊（2022.7）

○ 会員への記念品配布

60周年記念誌及び記念品を会員に配布

(4) サイバーセキュリティセミナー実施

未来開発・パブリシティ委員会主催で以下の講習会を実施。

（2022.12.5（月））（ハイブリット形式開催（機械振興会館＋Zoom ウェビナー））

テーマ：ねじ中小企業のための情報セキュリティ講習会開催

内 容：・情報セキュリティ対策の最新動向

・中小企業の情報セキュリティガイドラインを活用した指導方法と身近な対策例

・IPAの中小企業支援策・対策支援ツールの紹介

講 師：IPAセキュリティセンター 企画部 中小企業支援グループ 芳賀 政伸 氏

(5) カーボンニュートラルへの対応

EUの国境炭素税（EU-CBEAM）についての対応

・EUの国境炭素税（EU-CBEAM）について会員への周知（情報提供）

・経済産業省からの問合せに対して、会員への調査等を実施し回答

・経済産業省担当課との意見交換会を実施（2023.2.22 於：機械振興会館）

（経済産業省：産業機械課長・課長補佐・係長、当協会：会長・副会長・理事・監事）

(6) 会員名簿の発行（刷新）

○ 2021年度に実施した会員への調査をもとにして刷新した会員名簿を発行

○ 完成した会員名簿を、会員並びに商業者団体など関係者へ配布

- (7) 政府(経済対策等)への対応
 - 新型コロナウイルス感染症拡大に伴う対応
 - ・経済産業省への会員の現況報告・支援依頼
 - ・ホームページ等による政府からの情報提供
(コロナ禍対応支援策及び補正予算情報/政府給付金・助成金情報/ウクライナ情勢 他)
 - 政府・官公庁からの情報・政府施策 等の活用促進
 - ・中小企業信用保険法(セーフティネット保証)の業種指定への対応(資料作成準備 等)
 - ・その他 補助金等政府支援策への申請(手続き 等)に関する会員へのサポート対応
 - ・エネルギー対策(電力需給対策・原子力発電対策 他(政府広報 等))への対応
 - ・ウクライナ関係情勢
 - 地震等 自然災害への対応((会員)聞取調査/経済産業省への報告 他)
- (8) ねじ商連、日本ねじ研究協会等ねじ関係団体との連携強化
- (9) コロナ禍の影響による対応
 - 事業縮小(中止・Web(Zoom)対応/会員の6ヶ月会費免除 等)
 - オンライン環境への対応(Web会議(Zoom)対応/オンライン環境整備 他)
 - その他対応 事務局対応(コロナ禍オフィス環境整備/時差出勤/雇用調整助成金申請/会員への事務局情報周知 等) 他
- (10) 団体保険制度対応
 - 団体グループ保険制度対応
 - ・加入促進及び新グループ保険制度運用のため作業対応
(事務処理及び引受保険会社との制度運営対応(会議含む))
(新グループ保険制度-(一社)日本歯車工業会との共済)
 - 国内/輸出向け団体PL保険制度対応
加入促進及び制度運用のため作業対応(事務処理含む)、その他情報提供
- (11) その他
 - 事務局体制整備(事務局業務分担整備検討/事務所経費節減対策 他)
 - 経済産業省等の行政省庁との情報交換
 - ねじ商工連盟関係事業
ねじ商工連盟総会 2022年度総会開催中止/2023年度総会の開催を要望
 - 大阪府知事表彰(商工関係者・優良従業員)候補者推薦作業/在阪会員4社・5名受賞
 - 請求書の電子化に関する対応作業(協会発行の請求書を電子化しペーパーレス化・省力化を図る)
電子請求制度運営対応/会員への電子化登録案内(普及促進)/登録データ入力
 - 栄典関係対応作業

第3章 社員総会、理事会・執行役員会、懇談会・懇親会等

1. 社員総会、理事会

(1) 社員総会

第10回社員総会は、5月19日に開催（オンライン視聴実施）。（議事録は13頁「参考1」に記載）

	日時・場所 出席者数	議 題・その他
第10回 社員総会	2022.5.19 13:00～14:05 於:機械振興会館 出席 15名 (内委任状及び 書面決議 97名)	第1号議案 2021年度事業報告案並びに決算報告案承認に関する件 第2号議案 2022年度事業計画案並びに収支予算案承認に関する件 第3号議案 役員改選案承認に関する件 <終了後> 60周年記念表彰を実施

(2) 正副会長会

2022年度に、正副会長会を設置して、2023.1.19 於:品川プリンスホテル 他 2回のWeb(Zoom)開催(2022.9.1、11.17)、年間で計3回開催。

(3) 理事会

2022年度は、理事会について1回の書面審議、5回のWeb(Zoom)開催(1回中止)、年間で計6回開催。概要は以下のとおり。

	日時・場所 出席者数	議 題・その他
第37回 理事会	2022.4.26 13:30～15:00 於:機械振興会館 +Web(Zoom) 開催 出席理事 8名 出席監事 2名	議題1 第10回社員総会付議議案について (1)2021年度 事業報告書 (案) (2)2021年度 決算報告書 (案) (3)2022年度 事業計画書 (案) (4)2022年度 収支予算書 (案) 議題2 次期執行役員(評議委員)候補案について ○ 報告事項
臨時理事会月 (7月)	2022.7.26 13:00～15:15 於:機械振興会館 +Web(Zoom) 開催 出席理事 8名 出席監事 1名	議題1 協会の組織改革について ・事務局改革 ・役割分担 ・役職の再任限度 議題2 講習会/説明会等の今年度実施事業について 議題3 会費の見直しについて決議された事項 ○ 報告事項
第38回 理事会	2022.9.1	中止
臨時理事会 (9月)(書面審議)	決議日 2022.9.26 提案者:代表理事 佐藤 義則 同意(異議なし) 理事 8名 同意監事 2名	決議された事項 ○ 10月～12月分(3ヶ月分)の会費を請求しない件について
第39回 理事会	2022.12.1 13:30～15:00 於:機械振興会館 +Web(Zoom) 開催 出席理事 8名 出席監事 1名	議題1 次年度役員改選について 議題2 会費の見直しについて ・会員の従業員数及び売上高調査について 議題3 2023年度 行事予定案について ○ 報告事項
第40回 理事会	2023.3.16 13:30～15:00 於:機械振興会館 +Web(Zoom) 開催 出席理事 8名 出席監事 2名	議題1 2023年度 事業計画案について 議題2 2023年度 事業予算案について 議題3 次期 理事及び監事候補案について 議題4 次期 評議委員について ○ 報告事項

2. 懇談会・懇親会 他

○賀詞交歓会

	日時・場所等	時間・参加者数
賀詞交歓会 (日本ねじ研究協会と共催)	2023.1.17 品川プリンスホテル アネックスタワー 《来賓挨拶》 経済産業省 製造産業局 産業機械課 課長補佐 横山博之 様	12:00~14:00 参加者 190 名

○その他、以下の懇談会・懇親会他は開催中止（例年実施の以下は中止となった。）

- ・社員総会懇親会
- ・忘年会 (於:関西、12月理事会終了後)
- ・関西支部による懇親会 (後藤晴雄支部長) (支部懇談会終了後)
- ・中部支部による懇親会 (長谷川裕恭支部長) (於:中部、理事会終了後)
- ・関東支部忘年会 (望月紀人支部長) (支部見学会終了後)
- ・ねじ商工連盟総会における懇談・懇親

【2022年度 (R4) 会員数推移】

	期 首	入 会	退 会	期 末
正会員 (内団体)	143 (5)	0 (0)	3 (0)	140 (5)
賛助会員	41	0	1	40
合 計	184(5)	0(0)	4(0)	180(5)

2022年度 (R4) 退会社数 正会員3社 賛助会員1社

正 会 員	株式会社カナメ製作所 株式会社新興螺子 株式会社ニチワ	(中部支部) (関西支部) (関西支部)
-------	-----------------------------------	----------------------------

賛助会員	日新精機株式会社 (2023.2.1 ニッシン・パーテクチュアル株式会社へ社名変更)
------	---

・ 会員数推移

	入会	退会	年度末	全会員	
平成24年度('12)	3(0)	0(0)	155(5)	196(5)	
	2	1	41		
平成25年度('13)	0(0)	2(0)	153(5)	193(5)	
	2	3	40		
平成26年度('14)	2(0)	4(0)	151(5)	192(5)	
	2	1	41		
平成27年度('15)	3(0)	1(0)	153(5)	193(5)	
	0	1	40		
平成28年度('16)	4(0)	2(0)	155(5)	199(5)	(会員種別変更含む)
	4	0	44		
平成29年度('17)	0(0)	3(0)	152(5)	197(5)	
	1	0	45		
平成30年度('18)	1(0)	1(0)	152(5)	197(5)	(会員種別変更含む)
	1	1	45		
令和 元年度('19)	0(0)	2(0)	150(5)	194(5)	
	0	1	44		
令和 2年度('20)	0(0)	4(0)	146(5)	189(5)	
	0	1	43		
令和 3年度('21)	0(0)	3(0)	143(5)	184(5)	
	0	2	41		

上段：正会員（内団体数）

下段：賛助会員

【参考 1】第 10 回社員総会議事録（一般社団法人日本ねじ工業協会）

1. 日 時
2022 年 5 月 19 日（木曜日） 13:00～14:05
2. 場 所
機械振興会館 地下 3 階 研修-2
東京都港区芝公園 3-5-8
3. 出 席 者
正会員総数 143 名のうち
出席正会員数 15 名
委任状及び書面による議決権行使者 97 名
4. 議 題
第 1 号議案 2021 年度事業報告案並びに 2021 年度決算報告案承認に関する件
第 2 号議案 2022 年度事業計画案並びに 2022 年度収支予算案承認に関する件
第 3 号議案 役員改選案承認に関する件
5. 議 事
開会に先立ち 2021 年度にご逝去された会員企業物故者のご冥福を祈り黙祷を捧げた。
藤田守彦業務執行理事から、出席正会員数につき、定款第 29 条（正会員の過半数の出席により成立）の要件を満たし、定足数に達している旨を報告。
定款第 27 条の規定により、椿省一郎会長が議長となった。
続いて議長が本日の議事録署名人に佐藤義則副会長、後藤晴雄副会長の 2 名を指名して議事に入った。

第 1 号議案 2021 年度事業報告案並びに 2021 年度決算報告案承認に関する件

事務局長より、2021 年度事業報告書案並びに決算報告書案に基づき説明があった。
続いて監事を代表して山口誠一監事が、「去る 4 月 14 日に、監事 2 名が一般社団法人日本ねじ工業協会本部において、2021 年 4 月 1 日から 2022 年 3 月 31 日までの事業年度における事業内容、財産の状況、会計並びに理事の業務執行状況の監査を行った結果、貸借対照表、財産目録及び収支計算書は正しく示しており、また理事の職務執行についても法令または定款に違反していないと認める」旨の報告があった。

議長より 2021 年度事業報告案並びに決算報告案について質問等議場に諮った結果、異議など特になく、委任状及び書面による議決権の行使による賛成数 97 名と合わせ、第 1 号議案については賛成数 112 名で承認された。

第 2 号議案 2022 年度事業計画案並びに 2022 年度収支予算案承認に関する件

事務局長より 2022 年度事業計画書案並びに収支予算書案について、説明があった。
その説明の中で、2022 年度は、政策委員会は廃止して正副会長会議を開催する旨説明すると共に、2022 年度収支予算案の会費収入については、会費徴収を 3 か月分（4～6 月分）免除する予算となっている旨確認した。

議長より 2022 年度事業計画案並びに収支予算案について質問等議場に諮った結果、異議など特になく、委任状及び書面による議決権の行使による賛成数 97 名と合わせ、第 2 号議案については賛成数 112 名で承認された。

第3号議案 役員改選案承認に関する件

事務局長より、現理事は、1年間という期限を設けて選任されており、本日の第10回社員総会終結時をもって改選となる。本年度は、昨年発表した「協会変革ビジョン」に基づき、第11回社員総会（2023年度）で発表出来るよう協会変革事業を推進していく年となるため、今回退任する予定の椿省一郎氏以外の資料3理事及び監事候補案の方々を、1年間の任期で、引続き継続して、役員候補とすることを審議願いたい旨説明。

また、評議委員について、資料3（別紙）のとおり、4月理事会において承認されている旨報告があった。

議長より役員改選案について質問等議場に諮った結果、異議など特になく、委任状及び書面による議決権の行使による賛成数97名と合わせ、第3号議案については賛成数112名で承認された。

【理事】

		(順不同、敬称略)
佐藤 義則	株式会社サトーラシ	代表取締役社長（重任）
高須 俊行	富士セイラ株式会社	代表取締役社長（重任）
望月 紀人	クラウン精密工業株式会社	代表取締役社長（重任）
長谷川裕恭	株式会社メイドー	代表取締役社長（重任）
藤田 守彦	藤田螺子工業株式会社	取締役副会長（重任）
後藤 晴雄	株式会社朝日押捻子製作所	代表取締役社長（重任）
榎本 隆之	株式会社三和鋸螺製作所	代表取締役会長（重任）
嶋田 守	株式会社フセラシ	代表取締役社長（重任）
北井 敬人	ケーエム精工株式会社	代表取締役会長（重任）

【監事】

山口 誠一	株式会社山口ナット	代表取締役社長（重任）
池田 裕之	池田金属株式会社	代表取締役社長（重任）

これにて審議事項に関する審議は終了し、続いて以下の報告事項の説明となった。

6.報告事項

事務局により、以下の通り報告を行った。

○2021年度をもって勇退される役員について紹介した。

○2022年春の褒章について、元関西ねじ協同組合理事長 箕村 理 氏（株式会社ダイロック 代表取締役社長）が藍綬褒章を受章された。

議長は、以上をもって第10回社員総会の議事が全て終了した旨を述べ、14時05分終了した。

上記の議決を明確にするために本議事録を作成し、議長及び議事録署名人がこれに押印する。

2022年5月19日

一般社団法人日本ねじ工業協会

議 長	会 長	椿 省一郎
	(代表理事)	
議事録署名人	副会長	佐 藤 義 則
	(理事)	
議事録署名人	副会長	後 藤 晴 雄
	(理事)	